

しあわせ

vol.21
2021年4月



ごあいさつ 2021年度を迎えて

社会福祉法人 京都社会事業財団 会長 野口 雅 滋

施設ナウ! 各施設の令和3年度 事業計画

Information 法人職員用目安箱(投書箱)の設置について

トピックス 当法人施設の
新型コロナウイルス感染症対策について

「京都仙洞御所 南池
藤棚とハッ橋」

京都仙洞御所の庭園には北池、南池という2つの大きな池と2つの茶屋があります。苑路は北池を回って、北池と南池をつなぐ運河に架かる土橋を渡り、南池に出ると、平たい小石を一面に敷きつめた洲浜が目前に広がります。春には桜、藤やツツジといった花々を、秋には木々の紅葉を楽しむことができます。 【宮内庁】ホームページより

法人職員 2,500名

社会福祉法人 京都社会事業財団
Kyoto Social Welfare Foundation

各施設の所在地

京都桂病院
京都桂看護専門学校
にしがも舟山庵
にしがも透析クリニック
西陣病院
京都からすま病院
北野保育園
成逸センター
京都厚生園
京都厚生園松尾の家
京都厚生園山田の家
つばさ園・ものの木学園
ゆずの木ホーム
榎の木ホーム
松陽児童館
ライフ・イン京都
二条保育園
二条保育園
昭和保护園
京都桂川園
京都桂川園久世障害サービスセンター・ショートステイ

社会福祉法人 京都社会事業財団
Kyoto Social Welfare Foundation

法人本部 〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地(京都桂病院内) TEL075-391-5811代(内線8606) / FAX075-393-0140
URL <http://kyoto-swf.com> E-mail honbu@kyoto-swf.com

季刊広報誌 しあわせ 発行/社会福祉法人 京都社会事業財団 編集/法人本部事務局 発行日/2021年4月25日 印刷/有限会社 アクト

2021年度を迎えて



社会福祉法人 京都社会事業財団
会長 野口 雅 滋

2020年度には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、「北野保育園」も創立100周年を盛大に祝っているはずでした。「京都厚生園」が創立40周年を、そして「にしがも舟山庵」が創立10周年を迎えた年でした。

皆さんご存知の通り、昨年3月11日に世界保健機構（WHO）によって、パンデミックであると宣言された新型コロナウイルス感染症はまだ収束しません。世界的にロックダウンや渡航禁止の処置がとられ、多くのイベントが中止されました。京都でも、祇園祭など三大祭が中止され、溢れかえっていた観光客が一気に蒸発し、閑散とした街になりました。

当然、私たちが提供している事業にも大きな影響がありました。感染者さんの治療にあたる病院医療は、コロナ陽性の患者を受け入れた病院も受け入れなかった病院も、外来診療・入院診療ともに大きな影響がありました。「不要不急」と言う言葉が、必要緊急な受診を抑制した側面も有ると思います。高齢福祉事業は、利用者が感

染すると重症化する可能性の高い方々ばかりなので、如何に施設内に感染を持ち込まないかの対応に苦慮しました。特にデイ・シヨートなどの通所事業には、特別な配慮が必要になりました。児童福祉も通所事業や生活空間を提供する事業なので、感染防止には万全の体制で臨みました。

多くの国民にはステイホームの要請が出され、移動して集まり、面と向かって話をすると、今まで日常的に行なわれていた事が制限されました。授業や会議もオンラインで行われるようになり、オンラインで飲み会を行う人まで現れました。外出禁止を厳守していてもそれほど不自由を感じないで済んでいるのは、ネットで物を注文すると、自分が感染する可能性があるにも関わらず、それを自宅に届けてくれる人たちがいるからです。

このように、社会を支えるため必要不可欠な仕事を行っている人たちを、エッセンシャル・ワーカーと呼びますが、わたくしたちが提供している事業もまさにこのエッセンシャル・ワークです。

コロナが何時収束するかの見通しはまだ立ちませんが、人々が安心して生活し続けていくために必要不可欠な我々の事業を、適切に継続させることを社会から求められています。頑張りましょう。

法人内には、種々の大きさの施設があります。施設の大きさに関わらず、そこにいる人たちが、「何か変」と思うことを誰に気兼ねすることなく伝える事のできる場所があることがとても大切です。いわゆる種々のハラスメント（嫌がらせ、いじめ）も、相談していく窓口が必要です。法人内の職員が誰でも気軽に相談できる窓口を法人本部に設けました。有効に利用していただきたいと思えます。

法人内の施設がすべて、風通しの良い、働きやすい職場になることを目指しています。コロナに負けることなく、法人の理念である「今のしあわせと、未来の希望を」実現できるように、今年度も頑張っていきたいと思います。



施設ナウ!

各施設の最新情報をお届けします!

各施設の 令和3年度 事業計画

西陣病院

基本方針

西陣病院は地域に密着した良質な医療を高いレベルで提供します。

今年度も最新の医療機器等の更新や設備改修工事を行い、安心で安全な病院の環境づくりを旨とするともに、患者さんを主体に考え良質な医療を提供するために、感染対策・院内研修会・各委員会での活動を通じてスタッフ全員が一丸となってレベルアップを図り努力していきます。

重点項目

- 1 地域のニーズに合ったケアミックス病院としての診療体制を維持する
- 2 近隣・かかりつけ・開業医・救急を由来とする患者さんの受入れを徹底する
- 3 新型コロナウイルス感染症に対する診療を適切に行う

〒602-8319 京都市上京区五辻通六軒町西入溝前町1035番地
TEL: (075) 461-8800 FAX: (075) 461-5514
URL: <http://www.nishijinhp.com>
E-mail: nisijin@nisijin.net



京都桂病院

基本方針

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院として質の高い高度急性期・急性期の医療を提供することを基本方針とし、2022年の新F棟建築でさらに充実させます。本年度の行動方針は「試練を乗り越え、新たなステージに」とし、新型コロナウイルス感染症に対して病床確保し適切に対応し、DXを活用して救急と連携強化による新入院増加を目指します。

重点項目

- 1 新F棟建築による高度急性期医療の充実と効率化の計画を進める
- 2 新型コロナウイルス感染症に対応する病床を確保し関連事項にも適切に対応する
- 3 DXを意識して利用し、救急と紹介の増加による新入院患者の増加を図る

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地
TEL: (075) 391-5811 FAX: (075) 381-1069
URL: <https://katsura.com>
E-mail: info@katsura.com



にしがも透析クリニック

基本方針

開設から12年目を迎え、診療、運営をより充実させ、継続します。

目標を「安定した維持透析と自立した日常生活への支援」とし、医療安全管理、院内感染対策などを実施、適正な透析の提供に努めます。

透析に理解のある人材の確保と育成に努め、体制の充実を図ります。

重点項目

- 1 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策
- 2 新規患者の受入増対策 (在宅患者及びにしがも舟山庵への入居に携わる関係者との連携)
- 3 高齢透析患者への取り組み (看取りや終末期医療、認知症、下肢末梢動脈疾患指導など)

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3番地の1
TEL: (075) 495-1131 FAX: (075) 495-1144
E-mail: nishigamo-hdc@room.ocn.ne.jp



京都からすま病院

基本方針

病院理念「思いやりのある医療を実現します」の達成にむけ、当院の役割の適切な遂行のため、感染対策・医療安全の向上に取り組みます。また、急性期病院として安全かつ確かな医療の提供のため、人的資源の向上と機能の充実、リハビリテーション機能の増強、地域医療機関との連携強化を通じて地域医療の一端を確実に担います。

重点項目

- 1 医療の質の改善・感染対策・医療安全・診療情報管理・質改善進捗管理
- 2 回復期リハビリテーション病棟の質・量の充実 (機能強化)
- 3 営業強化 (地域連携室、健診・人間ドック等)

〒603-8142 京都市北区小山北上総町14
TEL: (075) 491-8559 FAX: (075) 492-4304
URL: <https://www.karasuma-hp.com>
E-mail: info@karasuma-hp.com



各施設の 令和3年度 事業計画

施設ナウ!

各施設の最新情報をお届けします!

二条保育園

基本方針

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図りつつ、保育の基本理念である「一人一人の子ども達が現在を生き活きと過ごし、豊かな未来をつくり出す力の芽を育む」の原点に立ち返り、保育展開を図ります。



無観客の生活発表会

重点項目

- 1 年間行事の意義と目的を改めて検討し、新たな保育の在り方を模索していきます。
- 2 保護者支援のため、ICTの活用を進めます。
- 3 昨年度と同様、職員の処遇改善を進めます。

〒604-8404 京都市中京区聚楽廻東町7
TEL: (075) 841-0139 FAX: (075) 841-6019
URL: <http://nijo-hoikuen.sakura.ne.jp>

北野保育園

基本方針

- ◎新型コロナウイルス感染防止対策として、衛生管理及び体調管理を徹底します。
- ◎「パワーある保育の実践」「いのちと人権をはぐくむ子育て支援」
- ◎子どもたちの人権を守り最善の利益を考え、豊かな保育内容の発展と保育機能の一層の充実につとめます。
- ◎食育の推進につとめます。



重点項目

- 1 待機児童解消促進事業（産休明け・育休明け保育の推進）
- 2 一時預かり事業・障がい児保育事業
- 3 地域活動事業（翔鷲地域子育て支援ステーション事業・小学校、地域連携）
- 4 職員研修

〒602-8318 京都市上京区七本松通五辻上ル老松町103-60
TEL: (075) 462-6491 FAX: (075) 462-9128
URL: <http://kyoto-kitanohoikuen.jp/>
E-mail: kyoto.kitanohoikuen@spice.ocn.ne.jp

京都桂川園

基本方針

「責任と役割の明確化、組織力の向上」～桂川園の未来をデザインしよう～
「経営改善とコンプライアンスの強化」を目標に、新たな管理体制を構築してきました。今年度は将来の桂川園の姿を模索できるスタッフ育成を目的に、専門性とやりがいを感じられる職場づくりを進めます。



川岡東小学校 Zoom 交流

重点項目

- 1 新型コロナウイルス感染症へ継続的な対応の強化
- 2 人材確保・定着
- 3 継続的安定した運営
- 4 地域包括支援
- 5 高齢事務センターとの協同

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32番地
TEL: (075) 391-1675(代) FAX: (075) 391-1640
URL: <http://katsuragawaen.com/>
E-mail: info@katsuragawaen.com

京都厚生園

基本方針

新型コロナウイルス感染症への対策を継続します。その上で、『利用者・家族・地域住民・職員が、「ここで良かった」と思える環境づくり」を継続していくための「経営改善」「管理体制の確立」「近い将来のあるべき姿の具体化」に取り組んでいきます。そのために、法人内外のつながりを強化していきます。



重点項目

- 1 経営改善・事業の継続性
- 2 人材確保と育成
- 3 ケア体制とケアの標準化
- 4 地域包括ケア体制のための地域住民・関係者との連携の強化
- 5 法人内高齢（障がい）4施設の一元化に向けての協働

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46番地
TEL: (075) 391-7870 FAX: (075) 392-0191
URL: <http://www.kyotokouseien.com/>
E-mail: kswf@kyotokouseien.com

松陽児童館

基本方針

地域のすべての子どもたちの健やかな育ちを援助する活動と子育て家庭の支援の充実に努め、地域が子どもと子育て家庭を見守り支えることができる共生のまちづくりを目指します。また学童クラブの人数増加に伴い子どもたちに安全を提供できるよう環境整備を行います。



重点項目

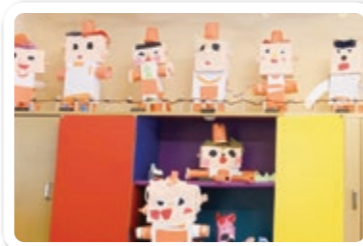
- 1 子育て支援
- 2 遊びを通した子どもたちの健全育成
- 3 地域との連携
- 4 職員育成

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 392-6311 FAX: (075) 392-6312
URL: <http://www.kyo-yancha.ne.jp/syouyou/index.html>
E-mail: syouyou@kyo-yancha.ne.jp

昭和保育園

基本方針

通常の保育理念を基本にして、保育環境や保育内容は、コロナ禍のライフスタイル、今求められている事象に目を向けて柔軟に対応をしていきます。地域の子育てにおいても、広く支援ができるように、手段を駆使しながら応援をしていきます。



重点項目

- 1 健康で安全な生活環境を最優先にした丁寧な保育をします。
- 2 コロナ禍での地域の子育て支援、交流はweb等も利用してすすめます。
- 3 乳児クラスの保育体制を見直し編成します。

〒605-0994 京都市東山区鞆町七条下ル一橋宮ノ内町15-4
TEL: (075) 561-0091 FAX: (075) 561-0743
URL: <http://showahoikuen.net>
E-mail: showa.renga@showahoikuen.net

ライフ・イン京都

基本方針

2025年を前に急増する介護付き有料老人ホームのなかで、質の良さで選んでいただけるホームを目指します。外周のクリーンアップ
新型コロナウイルス感染症の対策をしっかりと行いつつ、開設35周年の感謝を込めた企画を実施することで、活気ある一年につなげたいと思います。そのためにも、入居推進を最重要課題として職員一丸となって取り組んでまいります。



外周のクリーンアップ

重点項目

- 1 新規入居を推進し、財政基盤の安定につなげる。
- 2 施設の改修や設備、備品の更新を行い、生活環境の向上を図る。
- 3 介護報酬改定とそれに伴う運営基準に則った事業運営を行う。
- 4 35周年記念行事を通してホーム活性化の機会とする。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-2
TEL: (075) 381-1870 FAX: (075) 381-1899
URL: <http://lifeinkyoto.com>
E-mail: kswf@lifeinkyoto.or.jp

にしがも舟山庵

基本方針

新型コロナウイルス感染症は時代の転換期をもたらし、施設運営にも多様な見直しが求められます。今後、社会福祉施設の使命を果たすためには、創造的な発想と困難を乗り越えるための組織力向上が必要となります。変わるべきことと守り抜かねばならないことを職員間で共有し、一丸となって新たな時代に向かうための環境整備を進めます。



重点項目

- 1 感染予防下での入居者の生活支援の充実
- 2 職員の育成と実践力の向上
- 3 事故防止・災害対応・感染症予防等の体制の充実
- 4 組織運営体制の見直し
- 5 安定的経営基盤の確保
- 6 地域との連携・貢献活動の推進

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3-1
TEL: (075) 495-1121 FAX: (075) 495-1161
URL: <http://funayamaan.com/>
E-mail: funayamaan@room.ocn.ne.jp

当法人施設の

新型コロナウイルス感染症対策について

京都桂病院

院長 若園 吉裕

原則週1回両大学を含め府下14病院で京都府下の情報を共有しています。2020年度受け入れたCOVID-19患者数は約70名です。

院内では院長を本部長とし、ICTを含め種々の部門で構成されるCOVID-19対策本部を設け定期的な会議と臨時会議を行い対応しています。

また電子カルテや院内通報・各種会議、ホームページで情報提供しています。

面会などについては原則禁止とし、1病棟をコロナ専用病棟としている以外、外来・救急など現時点で特に制限はありません。

西陣病院

院長 葛西 恭一

- 週1回対策会議を行っています。
- 透析患者さんに発生した新型コロナウイルス感染症に限り、受け入れる体制を整えております。
- 外来患者さんで発熱や風邪症状がある場合は、通常診療の患者さんと分離して診療しています。
- 救急患者さんに対しては新型コロナウイルス感染症

- が否定されてから入院の可否を判断しています。
- 全身麻酔の手術や消化器内視鏡手術を予定する患者さんに対し、入院前に新型コロナウイルス陰性を確認しています。
- 入院患者さんの外出・外泊は禁止、面会は禁止としています。

京都からすま病院

院長 誉田 芳孝

- 院内感染の再発を防ぎ、職員、患者さんの安全を守るように特に留意しています。
- 院長、ICT担当医、事務長、看護部長を中心とするCOVID-19対策会議を週2回開催しています。
- 軽症、中等症のCOVID-19患者受け入れのための院内施設の補強、改修を行っています。
- 発熱外来を他の外来患者と動線の重ならない場所に設置しています。

- 入院患者さん全員に対し入院前のPCR検査などを行うとともに、入院から48時間は個室管理で経過を観察しています。
- 入院患者さんの外出・外泊を禁止し、面会についても終末期などの特例を除いて禁止しています。面会を希望される方にはタブレット端末を利用したリモート面会を提供しています。

高齢・障害施設

職務担当責任者 源野 勝敏

高齢・障害4施設では、職員・利用者等の体調管理の徹底、衛生用品の確保、消毒等の環境整備を継続中です。ご家族等との面会は制限せざるを得ませんが、テレビ電話の活用、予約制の短時間面会、お便りや電話での情報提供を実施しています。

また京都市の「高齢者施設検疫モデル」の取り組みに参画し、予防対策・初動対応・クラスター防止策を再確認の上、施設職員等に対するPCR検査を受け、全職員が一丸となって感染予防に取り組んでいます。

保育施設

職務担当責任者 澤村 忠則

新型コロナ感染防止対策は出来る限りの対応をしましたが、保育は職員と園児のフィジカルディスタンスをとることはまず不可能です。

職員は子どもにうつさないように私生活の行動自粛を徹底し、又、子ども達から感染しても仕方がないと覚悟をもって保育に当たってきました。

保護者の方々も仕事のやりくりで苦労されていて、保護者支援もICTを活用して実施し、又、保護者からねぎらいの言葉を頂いたりして励みになりました。

行動が制限されて園児の体力低下が大変気になります。保育の工夫で克服してまいります。

各施設の 令和3年度 事業計画

ももの木学園

基本方針

令和3年3月1日現在の在籍児童は、入所32名通所8名となっています。

事業開始後6年目となりますが、引き続き、話し合いの重視や個別対応等「つばさ方式」を基礎に、虐待を受けた子ども達の治療を実践し、治療理論と方法の確立を目標とします。

重点項目

- 1 事業の確立及び継続：定員確保。治療理論と方法の確立。院内学級の計画。
- 2 人材確保と育成：治療理論確立を目指しての研修参加と研修計画。
- 3 登校できない子どもの支援：日中の園内での活動計画。



T615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3699 FAX: (075) 393-4316
E-mail: momonoki@sage.ocn.ne.jp

施設ナウ!

各施設の最新情報をお届けします!

つばさ園

基本方針

社会的養護の支援の方向は、家庭養育優先・里親の拡充・施設の小規模化且つ地域分散化へと大きく舵が切られました。予算上もこの方向性を示しています。しかし、子どもたちの現状と大きく乖離しており、非常に厳しく難しい状況です。子どもたちの最善の利益が損なわれないように、慎重にすすめていきたいと思っております。

重点項目

- 1 都道府県社会的養育推進計画の検討
- 2 被虐待児への支援
- 3 自立支援
- 4 里親推進
- 5 地域小規模児童養護施設の支援の充実



T615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3650 FAX: (075) 393-4316
E-mail: tsubasa@rondo.ocn.ne.jp

Information



法人職員用目安箱(投書箱)の設置について

この度、法人職員皆さまからの職場での悩み事や苦情、ご意見等を受けやすくするために携帯・スマートフォンから発信できるシステムを令和3年2月から新たに導入しました。

現在すでに複数件届いており、その内容は、設備に関すること、システムに関すること、ハラスメントと思われる言動について等です。

これらのご意見・苦情等は、内容によりすぐに解決できるものと、時間を要するものがありますが、各施設と連携をとり、できるだけ速やかに対応したいと思っています。

皆さまからの貴重なご意見等が、職場環境改善の一助になることを願っております。

なお、投書は無記名でも結構ですが、連絡先、氏名等ご記入いただければ何らかの方法でお返事を致します。

法人本部事務局



京都桂看護専門学校

基本方針

本校は法人の公益部門として、社会福祉に貢献しうる有能な看護師の育成を目的に掲げて教育活動を実施してきました。今年度も教育環境を整え、学生を支援していく所存です。

重点項目

- 1 教育活動の維持と充実：学生が確実に単位取得できるように、教職員が連携して教育活動の充実を図る。
- 2 学習環境の維持と整備：①の為に、設備・教材等の機能維持と、学習支援に必要な整備を計画的に行う。



T615-8256 京都市西京区山田平尾町46-14
TEL: (075) 381-0971 FAX: (075) 382-5445
URL: http://katsura-nsc.net
E-mail: katsura-nsc@nifty.com